

月を知ろうーセレーネ計画からうずめ計画へー

主催

相模女子大学

2007年に打ち上げられた日本の月探査衛星セレーネ(愛称「かぐや」)について、まず月探査の歴史を古くは米ソの宇宙開発競争から紐解き、セレーネ計画に至るまでを月惑星探査のスリルと醍醐味をスパイスにして、お話しします。その後、セレーネミッションで得られた成果、特に将来の基地となるとも期待される月の縦孔、溶岩チューブの発見の成果をお話し、それらの探査を目指すUZUME(うずめ)計画にもふれます。

【講師】

相模女子大学 非常勤講師/JAXA宇宙科学研究所/総合研究大学院大学 助教 春山 純一 氏

【各回の内容】

第1回「月の基本」

知っているようで知らない月。月の基本を講義します。

第2回「月探査の歴史」

人類はどのような月探査を行ってきたか。アポロ計画を含む月探査の歴史を解説します。

第3回「日本の月探査セレーネ(愛称「かぐや」)計画」

日本の月探査機セレーネ計画とはどのようなものだったのか。その成果を解説します。

第4回「これからの月探査、うずめ計画」

これからの月探査計画はどのようなものか。特に月の縦孔地下空洞探査うずめ計画を紹介します。

日時	11月12日、19日、26日、12月3日 全4回 いずれも火曜日 10:40～12:10		
会場	相模女子大学 (相模原市南区文京2-1-1)	対象	一般/学生
定員	60名(申込順)	費用	6,000円
申込	9月24日(火)～10月29日(火)に、ウェブでさがみアカデミーホームページ (https://www.sagaaca.net)へ。		
問合せ	042-747-9047 メール sagami-info@mail2.sagami-wu.ac.jp URL https://www.sagaaca.net (相模女子大学 夢をかなえるセンター 生涯学修支援課)		



脳科学で探る心のメカニズム 《1回完結》 [11/30(土)・12/21(土)・1/11(土)]

主催
玉川大学
継続学習センター

脳科学は、人間の脳の仕組みを解明し、心と体の謎を解き明かすための重要な学問分野です。今後も私たちの生活をより豊かにする様々な応用技術が生み出されることが期待されています。玉川大学の「Human Brain Science Hall」では、「人間の心の働きを明らかにする」という人類にとって究極的な問題に幅広い分野の研究者が取り組んでいます。本講座は3つのテーマに分けて開催します。また脳科学研究所の施設も活用し、最新脳科学研究をわかりやすくご紹介いたします。

日時
内容

[A] 2024年11月30日(土) 13:30～15:20 [申込締切日:11月23日]
『認知症とはどのような病気か?』
講師:松田哲也(脳科学研究所教授)
※認知症に立ち向かうためには、どのようなことをすればよいのか等についても詳しくご紹介いたします。

[B] 2024年12月21日(土) 13:30～15:20 [申込締切日:12月14日]
『親子の絆を科学する ～オキシトシンが果たす役割～』
講師:高岸治人(脳科学研究所教授)
※私たちの心の働きは脳の中で作られるオキシトシンという物質が関係しています。そのオキシトシンが果たす重要な役割等について解説します。

[C] 2025年 1月11日(土) 13:30～15:20 [申込締切日:12月24日]
『人とロボットの経験を拡張するデジタルツイン』
講師:稲邑哲也(脳科学研究所教授)
※話題となっているデジタルツイン技術が、人の行動の支援とロボットの知能の拡張に有用な技術であることを概説し、支援技術について最新の取り組みを紹介いたします。

休館日:日曜日・月曜日

会場 玉川大学 Human Brain Science Hall
(東京都町田市玉川学園6-1-1)

定員 各回 40名(申込順)

費用 各回 1,650円

申込期間
8月14日(水)から各講座の指定期日まで

申込 ※詳細は右のQRコードより
お申込みください。あわせて
「講座の内容」「講師略歴」
等もサイト内でご確認いた
だけます。



Human Brain Science Hall
《脳科学研究施設》



問合せ 042-739-8895
メール tucl@tamagawa.ac.jp
URL <https://www.tamagawa-tucl.com/>
(玉川大学継続学習センター)